

科目名称	家族論	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 前期	1	30
担当教員	野本 ひさ	授業に関わる 実務経験	☒ 有 (看護師) ☐ 無	

【1】授業概要

社会的変遷および価値観の多様化に伴い、家族の概念、形態・機能、家族の役割について理解を深めることが求められている。家族の健康を支えるための、家族の機能や役割を理解するとともに変容する現代家族について概観し、家族支援の理念と方法を学ぶ。

【2】学習目標

1. 家族の意味を理解し、家族の基本概念について知ることができる。
2. 家族の健康について理解し、家族の健康を守るための方法を考える。
3. 家族システム理論、家族ストレス対処理論を用いて、家族が健康問題に出会ったときの対処について考える。
4. 家族の健康を引き出す看護過程の特性を理解する。
5. 看護者として家族にどのように関わればよいか考えられる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	家族とは何か	講義・演習
2	現代家族のすがた	講義・演習
3	家族の構造と機能	講義
4	近代家族とイエ制度	講義
5	夫になること、妻になること①	講義・演習
6	夫になること、妻になること②	講義・演習
7	夫になること、妻になること③	講義・演習
8	夫になること、妻になること④	講義・演習
9	子どもであること	講義・演習
10	家族の健康	講義
11	家族の危機と対処	講義・演習
12	家族支援論	講義
13	家族看護過程	講義
14	家族看護実践例	講義・演習
15	試験・まとめ	

【5】評価方法

筆記試験、授業への取り組み、授業中の提出物、提出課題を含めた総合評価を行う。

【6】教科書

上別府圭子:系統看護学講座 別巻 家族看護学 医学書院 2022 (電子版)

【7】参考書

神原文子:よくわかる現代家族(第2版)ミネルヴァ書房 2016

【8】受講生へのメッセージ

家族の形は、社会状況によって変化していきます。みなさんにとって家族とはどのような存在ですか。自分の家族、これから家族を作るときに役立つ知識を学べます。